



2019年度
西山小学校
学校だより

杉

第32号
2019年12月20日(金)
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

心も成長できる冬休みに



いよいよ来週24日(火)から冬休みです。14日間の冬休みとなります。
この期間中、子どもたちには、この時期でなければ体験できないことや毎日
続けて行えることをたくさん経験させていただければと思います。

年末年始に行われる行事や初詣などの伝統的な行事にふれたり、大掃除や食事の準備の手伝いをしたり
することは、子どもたちが社会性を身につけ、家族の一員としての自覚を高めるよい機会になります。

また、自分の生活を自分で管理する力を養うためにも、早寝早起きなどの規則正しい生活や冬休みの宿題、メディアコントロールの取組も、しっかり行わせていただければと思います。

この冬休み中に、多くの体験や経験をした子、また、やるべきことをしっかり行えた子は、心も一回り成長していることと思います。1月7日(火)の第3学期始業式の日には、そんな成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。3学期もこれまで同様、よろしくお祈りします。

皆様、よい年をお迎えください。



家庭で考えてみてください



子どもたちの会話の中で、「友達の家泊まりに行った」ということが聞かれました。他市町村の学校との情報交換会の中で「子どもが友達の家泊まりに行っている」「休みの日に子どもが友達の家で昼食をいただいている」ということが話題になったことがあり、以下の問題点が出されました。

- 泊まるにしても昼食にしても泊める側、準備する側の負担になっている。
- 泊まった時に、大人の目が届かないところで子どもが問題行動をするのではないかと心配である。
- 泊まった時に、事故が起きた場合、泊めた側の責任が問われ、家庭間の関係が悪化する心配がある。

「子どもが友達の家泊まる」「友達の家で昼食をいただく」というのは、家庭生活にかかわることであり、お互いのご家庭で了解し、快く行えればよいことではあると思います。しかし、本校では、**上にある問題点から、ご家庭で控えさせていただきたい**と考えています。特に、これから冬休みを迎えます。お子さんの生活については、ご家庭でよく考え、しっかりと見ていただくようお願いいたします。



スキー教室へのご協力をお願いします

1月30日(木)にスキー教室を実施します。3学期に入るとスキーの学習を始めますので、冬休み中にスキー用具の準備と確認をお願いします。

また、保護者の皆様には、文書にて当日のご協力をお願いしているところで、すでにご回答いただいた方もいらっしゃいますが、まだ回答していただけていない方で、お手伝いできるという方がいらっしゃれば、23日(月)までにご回答をお願いします。



本校のホームページでは、日々の活動の様子などをお知らせしています。どうぞご覧ください。
ホームページアドレス yanaizu.fcs.ed.jp/西山小学校 (「やないづ教育ねっと」でも検索可)